

巻頭言：「平和国家・不戦国家」の宣言を全世界に

Foreword: Declare Repeatedly “Japan as a Peaceful and Antiwar Country”

上田 邦義

UEDA Munakata Kuniyoshi

Abstract: R.H. Blyth, known as an author of haiku and zen books, also wrote the “Human Being Declaration” draft for Emperor Hirohito. President Obama’s Prague statement in 2009: “America’s commitment to seek the peace and security of a world without nuclear weapons” was a kind of “Article 9” of the Japanese Peace Constitution. It is imperative that the Japanese government repeatedly declare adherence to the Peace Constitution enacted after World War II and remain a peaceful and antiwar country.

『伊豆朝日新聞』平成25年3月1日号の「柴田鉄治のメディア時評：『戦前の日本』とそっくりな北朝鮮」に共感した。

これを読み、私にとってかけがえのない大学時代の恩師 R.H. ブライズ先生（現天皇陛下の家庭教師、「人間宣言」の草案者）のことが強く心に戻って来た。イギリス人でありながら日本文化を愛し、禅や俳句を海外に紹介し、徹底した不戦思想を抱き、戦後の日本再興に力を尽くした。先生からの教え、生き方を直接学んだ私も、常にその理念を一人でも多くの人に伝えたいと願い、自分の新作能、講演などを通してその活動に専念している。

ところで、アメリカのオバマ大統領の2009年の「核なき世界を目指す」というプラハ宣言は、世界に向けたアメリカのいわば「憲法9条」宣言であった。いまこそわが国も改めて、「憲法9条」の「不戦」の理想を世界に向けて宣言すべき絶好の機会である。オバマ「宣言」は理想であり目標である。彼は堂々とその夢を語る理想主義者だ。しかもしたたかな現実主義者なのだ。「憲法」は理念であり目標である。これを引きずり降ろして現実に合わせてるのは、歴史の流れに逆行する、まったくの時代錯誤だ。

「力には力」の思想では、もはや世界をリード出来ない時代になった。いま日本にとって必須の課題は、ブライズ思想に立ち返り、「平和国家・不戦国家」に徹し、それをくり返し、くり返し、全世界に宣言することなのだ。

（『伊豆朝日新聞』平成25年4月1日号より転載）

毎月1日刊行

平成25年4月1日(月) 第32号(1)



伊豆朝日新聞社

発行所：伊東市川奈1366-30

電話 (0557)44-0728

編集発行人 邊津芳次

「平和国家・不戦国家」の宣言を全世界に

恩師・プライズの「人間宣言」の教え

静岡大学名誉教授（国際関係博士）

上田 邦義



本紙先月号の「柴田鉄治のメディア時評：『戦前の日本』とそつ

H・プライズ先生（現天皇陛下の家庭教師、「人間宣言」の草案

者）のことが強く心に
戻って来た。
イギリス人でありな
がら日本文化を愛し、
禅や俳句を海外に紹介
し、徹底した不戦思想
を抱き、戦後の日本再
興に力を尽くした。先
生からの教え、生き方

を直接学んだ私も、常
にその理念を一人でも
多くの人に伝えたいと
願い、自分の新才能、
講演などを通してその
活動に専念している。
ところで、アメリカ
のオバマ大統領は2期
目の就任演説で、厳し
い現実に向き合いなが
らも高々と理想を掲げ
た。先の「核廃絶」宣
言は、世界に向けたア
メリカのいわば「憲法

9条」宣言であった。
いまこそわが国も改め
て、「憲法9条」の
「不戦」の理想を世界
に向けて宣言すべき絶
好の機会である。オバ
マ「宣言」は理想であ
り目標である。彼は
堂々とその夢を語る理
想主義者で、しかもし
たたかな現実主義者な
のだ。「憲法」は理想
であり目標である。こ
れを引きずり降ろして

現実に合わせてるのは、
まったくの時代錯誤
だ。
「力には力」の思想
では、もはや世界をリ
ード出来ない時代にな
った。いま日本にとつ
て必須の課題は、ブラ
イズ思想に立ち返り、
「平和国家・不戦国
家」に徹し、それをく
り返し、くり返し、全
世界に宣言することな
のだ。

『伊豆朝日新聞』平成25年4月1日号
掲載記事